

議会だより



育徳館バレー部を紹介します！

詳しくは裏面をご覧ください。



令和5年度一般会計決算概要	2～3P
委員会審査報告	4P
9月定例会の結果報告	5P
8名の議員が町政を問う	6～13P
地域の将来を考える子どもたち!	14～15P
がんばっちょる	16P

3731万円 **認定**

一般会計(令和5年度末現在高)

町の借金(地方債)は
これだけ **90億371万円**

町の預貯金(基金)は
これだけ **133億1,608万円**

主な基金(令和5年度末現在高)

財政調整基金	3,047,572,386円
減債基金	513,669,859円
公共施設整備基金	5,787,498,657円
ふるさと創生基金	274,465,310円
社会福祉基金	344,602,659円
町営住宅整備基金	261,190,206円
合併地域振興基金	1,636,737,121円
ふるさとづくり基金	361,097,444円

令和5年度みやこ町一般会計の決算総額は歳入142億5863万円、歳出133億3731万円であり、差引額は9億2132万円の黒字です。この黒字額には、令和5年度中に事業が完成しなかったために翌年度に繰り越した事業に充てるべき額4579万円が含まれていますので、その額を控除した実質黒字額は8億7552万円です。

※単位未満を四捨五入しているため、合計または差引額が合わないことがあります。

令和5年度一般会計決算の概要

令和5年度主な税・使用料等の徴収状況

税・使用料等	現年度分収入額	徴収率	滞納繰越分収入額	徴収率
個人町民税	661,693,525円	98.3%	7,263,971円	28.2%
法人町民税	78,779,800円	99.8%	115,600円	69.8%
固定資産税	1,082,139,800円	98.9%	13,247,053円	24.2%
軽自動車税	78,448,289円	98.0%	1,409,786円	31.0%
保育料	8,622,200円	94.7%	588,310円	9.8%
住宅使用料	86,426,600円	97.7%	2,245,600円	5.7%
国民健康保険税	317,038,225円	92.9%	15,323,638円	25.5%
後期高齢者医療保険料	283,483,540円	99.3%	1,341,924円	42.6%
介護保険料	478,207,680円	99.4%	1,617,386円	20.6%
水道使用料	153,656,040円	92.5%	12,919,560円	52.8%



令和5年度不納欠損額

税・保険料等	件数	不納欠損額
個人町民税	109件	1,024,183円
法人町民税	0件	0円
固定資産税	705件	4,657,127円
軽自動車税	73件	440,580円
保育料	0件	0円
国民健康保険税	656件	3,548,571円
後期高齢者医療保険料	17件	43,910円
介護保険料	159件	1,129,180円
住宅新築資金等貸付金	237件	6,405,281円

令和5年度 一般会計決算歳出総額

133億

予算決算常任委員会

予算決算常任委員会を9月9日、10日に開催し、付託された令和5年度一般会計他9特別会計の決算審査を行いましたので主な審査内容等を報告します。

問（柿野義直）あいのりタクシーについて、「行橋まで延長してほしい」という意見があるが検討しているか。

答（行政経営課長）生活交通ネットワーク計画に基づいて、町内の公共交通空白地域の解消を目的に行っている。そういう声があるのなら今後、調査・研究を行う。

問（熊谷みえ子）介護予防住宅改修について、どのような事業か。

答（保険福祉課長）今までは、介護認定を受け介護保険の中で住宅改修をするという事例が多かった。その前段階で介護予防が必要な方について、重度化を防ぐ目的から、この事業を創設した。主として高齢者は転倒すると重症化する。その予防のため、手すりや段差解消を中心にこの事業を行っている。

問（熊谷みえ子）新型コロナウイルスワクチンを接種したことによる後遺症等の相談窓口等の充実はできないか。

答（子育て・健康支援課長）まずは、病院で診断を受けていただきたい。その上で健康被害があるようであれば、予防接種健康被害救済制度の検討となる。

なお、予防接種健康被害救済制度については、子育て健康支援課で相談を受ける。

問（柿野義直）健康診査事業の受診率は。

答（子育て・健康支援課長）健康診査事業の中で、特定健診の受診率は、約42%となっている。



問（田中勝馬）英語能力診断テストとは、どのようなテストか。

答（学校教育課長）GTEC（ジータック）という名前の英語の能力検査試験。学年で全国平均と比較し、聞く、読む、話す、書くがどの程度のレベルにあるかを測る試験。

小学5・6年生、中学1・2年生が受検した。全国レベルまでには至っていないが、中学2年生の話す力は全国レベルを超えていた。これまで町が力を入れてきた英語学習が、結果として現れてきている。



問（柿野義直）統廃合により施設が減った。高齢者がほっと一息できるような場所を町長が目指しているブランドデザインのの中に、盛り込んでいただきたい。

答（町長）世代をまたいで集えるような場づくりや建築物の造り方というのは、重要だと考えている。その部分は、ブランドデザインの中に入っていると考えている。

財政状況

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	経常一般財源比率	実質公債費率
令和5年度	6,908,379千円	0.34	89.3%	101.5%	6.3%
令和4年度	6,841,424千円	0.35	87.8%	101.6%	5.9%

財政力指数 …………… 財政力を示す指数で1に近くなるほど財政に余裕があるとされる。なお、1を超えると国から地方交付税が交付されない「不交付団体」となる。

経常収支比率 …………… 財政構造の弾力性を判断する指標で70%から75%が健全といわれている。

実質公債費比率 …… 公債費の大きさを財政規模に対する割合で表したもの。25%を超えると危険領域といわれている。

委員会審査報告

文教厚生常任委員会（9月5日）

みやこ町ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部改正

問（柿野直子）県内60市町村のうち27市町村が入院の場合無料だが、みやこ町では。

答（保険福祉課長）1医療機関ごと1日5000円。ひと月の限度額が35000円。

工事請負契約の締結

（文化交流センター新築工事）

問（石松雄太）文化交流センターの運用については。

答（町長）具体的な方法は決定していないが、大変重要であるという問題意識を持っている。

備品購入契約の締結

（犀川地区スクールバス購入）
（豊津地区スクールバス購入）

問（大東英壽）事件・事故が起きないよう、委託業者との間に危機管理について規定しないといけないのでは。

答（学校教育課長）同じ認識を持っている。それに加え、地域やスクールガードリーダーと協力し、安全体制のさらなる確保を図っていく。

総務産業常任委員会（9月6日）

みやこ町防災行政無線施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

問（熊谷みえ子）区長宅等に置いていた遠隔制御装置の撤去について詳しい運用は。

答（総務課長）アナログ方式からデジタル方式に変わり遠隔制御装置が必要なくなった。仕組みは、固定電話や携帯電話の番号を本庁に登録すれば、その番号からかかってきたものを自動で親局に録音し、行政区内に放送する方式。

予算決算常任委員会（9月9日）

令和6年度一般会計補正予算（第2号）

補正予算額

9256万8000円

問（熊谷みえ子）リーディング事業について具体的な内容は。

答（町長公室長）勝山地区では、誰もが集える居場所作りを行い、ニーズ調査や実証実験をしていく予定。

豊津地区では、若者や学生に対して体験型の人材育成と活動を応援する仕組みなど、まちづくりに参加できる取組を行っていく予定。

犀川地区では、起業にチャレンジしたい人の後押しができる仕組みにつながる実証実験や社会実験を行っていく予定。

問（熊谷みえ子）雇用創造協議会とあるが、具体的な事業内容は。

答（町長公室長）働く場や働きたい人のサポートを行い、2つをマッチングさせて雇用の創出につなげていく。

令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

補正予算額 55万0000円

令和6年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

補正予算額

2561万3000円

令和6年度水道事業特別会計補正予算（第1号）

補正予算額

750万2000円

全国町村議会広報研修会

【日時】令和6年9月25日（水）

【場所】ニッショーホール

1. 広報活動の重要性の認識

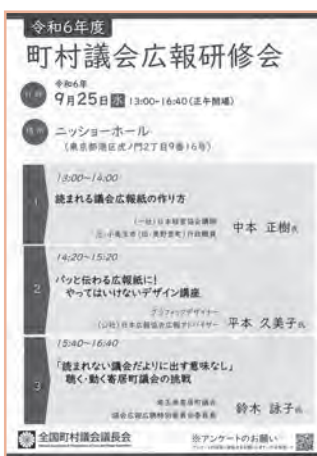
議会と町民とのコミュニケーションの橋渡しとなる重要なツールです。自治体の透明性と信頼性を高める重要な手段であると改めて認識しました。

2. 多様な広報手法の活用

紙媒体だけでなく、QRコードの使用による動画の掲載やインターネット、SNSを活用した広報の効果についても講演がありました。特に若年層や情報格差を持つ層にも情報が行き渡るよう、メディアを効果的に組み合わせる必要性を感じました。

3. 今後の改善点

町民の声をより反映した内容に改善する必要があると感じました。



令和6年第3回定例会を9月2日から9月18日までの17日間にわたり開催しましたので、その議決結果について報告します。

令和6年第3回定例会 議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議案名	議員名	岩村宗一郎	松本潤	柿野直子	六田一美	石松雄太	小田勝彦	飯本秀夫	中尾昌廣	大束英壽	柿野義直	原田和美	熊谷みえ子	梅本智明	議決結果
みやこ町防災行政無線施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町税条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
みやこ町ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町水道技術管理者等の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について(文化交流センター新築工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
工事請負契約の締結について(豊津小学校旧校舎解体工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
備品購入契約の締結について(犀川地区スクールバス購入)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
備品購入契約の締結について(豊津地区スクールバス購入)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
令和6年度みやこ町一般会計補正予算(第2号)		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
令和6年度みやこ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
令和6年度みやこ町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
令和6年度みやこ町水道事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度みやこ町一般会計歳入歳出決算の認定について		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和5年度みやこ町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和5年度みやこ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和5年度みやこ町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和5年度みやこ町住宅新築資金等事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和5年度みやこ町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和5年度みやこ町犀川財産区管理会特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和5年度みやこ町城井財産区管理会特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和5年度みやこ町水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和5年度みやこ町下水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に関する請願書		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	継続審査

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、除は除斥。



反対討論

熊谷みえ子 議員

認定第1号 令和5年度みやこ町一般会計歳入歳出決算の認定について

みやこ町では国のいいなりに公共施設の統廃合や民営化などおしすすめてきました。保育所の民営化をやめ、「公」の直営施設が存在することで保育サービスの充実を図ることを求めます。

正規職員が非正規職員より少ない自治体となっています。災害など、住民の安心・安全なまちづくりのために継続性が求められます。継続的な運営のためには、職員の差別をなくし、優秀な人材流出に歯止めをかけ、住民と向き合い公務労働にまい進できる職員確保が求められます。

地方自治の本旨を大切に、誰もが住み良いまちづくりとなるよう処遇改善を求め、反対討論とします。

議案第46号

みやこ町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

令和6年12月2日以降、現行の被保険者証は、発行されなくなるとの改正理由。手元にある有効な保険証は、最長1年間有効期限まで使用することができ、資格確認書交付についてなどの丁寧な説明が必要です。マイナ保険証の押し付けをすることのないように求めます。

まつもと じゅん
松本 潤 議員



動画はこちら

問 第一次産業の農業での農機具のレンタルは

答 今後、地域の組合とも協議しながら検討していく

問 昨年の定例会でも聞いたが、農家に対する手厚い支援が出来ないか。

町長 今年度も「継続支援金」の補正予算を計上している。引き続き農業経営支援を行っていく。

問 今、日本の食料自給率はかなり低く、大半を輸入に頼っている。少しでも食料自給率の維持・向上に繋げるには農家への支援と、耕作放棄地の積極的な活用も必要と思うが町長の考えは。

町長 作物を生産するための農家の確保・園芸作物の推進・新規就農者の受け入れ、営農組織の体質強化等の取り組みをはじめ、町内直売所の安定的な運営の為の施策を進める。

第一次産業の林業

問 第一次産業での林業の大切さを、もっと学校の授業や林業の職場体験で若者に関心を持てる取り組みが出来ないか。

町長 子どもたちが木に触れ合う機会は大変なことから考える。今後、施策の検討を行い積極的に推進していく。

問 高齢化が進み、みやこ町でも手に負えない森林が数多くある。広いみやこ町を森林組合だけに任せただけでなく、官民が一体となり管理をしていくことが大切であるが。

町長 木材供給のための森林として管理すべきか、活用目的別に森林を区分し、それぞれの目的に合う取り組みを検討する。

新型コロナワクチン

問 令和6年10月より世界で何故か日本のみで認可されたレプリコンワクチン、自己増殖型mRNAワクチンとも言われるワクチンの定期接種が開始するとされているが、どのように考えているか。

町長 世界各国でレプリコンワクチンの認可がされていない状況については不明。

問 予防接種健康被害は令和6年7月31日現在、申請が1万1645件、認定7835件、認定の内死亡が747件、障害が103件と3年でこれだけの健康被害が出ているが問題意識はあるのか。

町長 国は医療機関に報告を求めている。今後、町として注視していく。

長引く症状に悩まされていませんか？

新型コロナウイルス接種後に後遺症の症状を訴える方が急増しています。ワクチン接種後からの長期的な体調不良を「ワクチン後遺症」と呼んでいます。病院で検査しても異常がない、ワクチン後遺症だと診断されない場合もあります。

接種後に体調不良が続く場合は、ワクチン後遺症の可能性を疑いましょう。

【新型コロナワクチン後遺症の代表的な症状】



皮膚疾患・帯状疱疹
コロナワクチンが導入されてから、免疫低下により年齢を問わない帯状疱疹やその他の皮膚疾患が増えてきました。

ワクチン後遺症は、軽度なものから重篤なものまで多岐に渡ります。接種後、数ヶ月～1年以上経過してから発症する可能性もあります。

ワクチン後遺症の情報を知ろう！

「全国有志医師の会」サイトにワクチン後遺症に関する情報や治療に対応する病院の紹介をしています。

新型コロナワクチン後遺症 患者の会

ワクチン後遺症患者が一丸となり、治療方法が確立されていない現状の改善や社会的補償・治療費の救済等を求めて活動をしている団体です。

行政のワクチン接種記録の保存期間は最低5年です。 「予防接種健康被害救済制度」への申請に備えましょう

万が一、ご自身やご家族が発症した時の申請のために書類の保管が必要です。
● ワクチン接種証明書の保管 ● 必要な書類の保管、体調の変化の記録
※ワクチン接種証明書を紛失された方はお住まいの自治体で記録保管期間内に再発行の手続きができます。体調不良の原因がワクチンと疑われる場合は申請をしましょう

全国有志医師の会
Volunteer Medical Association

新型コロナワクチン接種事業の中止、ワクチン被害者の救済を目指す医師・医療従事者の非営利団体
医師428人・歯科医師174人・獣医師73人・その他の医療従事者809人、合計1484人（2023年5月15日現在）
全国有志医師の会は、新型コロナワクチン接種事業の即時中止を政府に強く求めて活動をしている有志医師及び医療従事者の団体です。海外の医師たちとも連携をとり、ワクチン後遺症の治療法の研究を重ね、後遺症患者の治療にあたりながら、被害者の救済を目指しています。



ワクチン後遺症チラシ（出典：全国有志医師の会）



いしまつ ゆうた
石松 雄太 議員

問

10区小規模事業負担金を無償化できないか

答

負担金ゼロというのは難しい



動画はこちら

行政経営課長 調整交付金は道路舗装、基金積立。再編関連交付金は水道工事や道路舗装を予定している。

問 本年度は防衛省交付金をどのようなメニューで申請するのか。

町長 電気代の上昇による地元への影響状況や受益者負担の原則を踏まえ、電気代の助成について見直しを検討する。

問 電気代補助の見直しについて。

副町長 その件をやっている最中ではあるが、地域に対して使えるお金をというような若干漠然とした内容では、今のところ厳しい。

問 防衛省交付金を環境整備に関連づけて、新たな基金積立ができないか。



問 南海トラフ地震被害想定シミュレーションについて。

都市整備課長 余分に取ったら護岸を壊す恐れもあるので、それを考慮し計画を立て、浚渫を行っている。

問 災害復旧工事において原状回復の工事ではなく、例えば浚渫であれば深く土を取っておく事は出来ないのか。

災害について

町長 南海トラフ地震が発生した場合、みやこ町では津波の到達はなく、震度については、最大震度が4から5強とされている。福岡県内の建物の全壊棟数については、液状化によるものが約300棟、津波によるものが約30棟、火災によるものが約10棟と想定されている。

避難者数については県内で約1万6000人と想定。

町長 南海トラフ地震が

住民課長 役場、保健福祉環境事務所、警察署との連携を一層密にして対応を行う。

問 今後の捕獲計画は。

野良犬の被害は。
住民課長 町内のある地域で野良犬に追いかけられた、路上において交通の妨げとなった、糞尿が流れ出て悪臭を放っているという被害報告を受けている。

野良犬について

町長 利用されている方の交通の確保が引き続きできるという事が重要と思うので、どの方法が一番良いのかというのをしっかり考える。

問 町長は平成筑豊鉄道をどうしていきたいのか。

平成筑豊鉄道について

かきの なおこ
柿野 直子 議員



動画はこちら

問

高額療養費申請対象額が5,000円未満の方にも申請の通知をすることはできないか

答

住民サービスの低下につながらないように検討する

問

国民健康保険高額療養費制度は医療費の家計負担が重くならないように医療費が1カ月で上限額を超えた場合、超えた額を申請により支給する制度である。現在申請対象額が5000円以上の方のみに通知している。申請漏れをなくするため5000円未満の方にも通知をしていただくことはできないか。

町長

対象の基準額5000円については、高額療養費の支給申請時に必要となる領収書等の再発行費用や窓口申請に伴う交通費を考慮しており、高額療養費支給額より申請手続きで生じる費用が上回らないように設定しているが、妥当性について住民サービスの低下につながら

いように検証する。

問

申請期間が2年間となっているので、5000円未満の方には遡及して通知していただきたい。

保険福祉課長

申請の時に効に関しては、言われるように2年間だが、遡及については即答できない。その部分を含め検証する。

地域おこし協力隊について

町長

令和4年度に6447名が全国で活躍している。政府は隊員数を令和8年度までに1万人に増やすという目標を掲げているが、みやこ町はこの制度を生かしきれていないように感じる。活動範囲を広げ、隊員数の増員を図るべきだと考える。

動しており町の課題解決に取り組んだ。現在1名の隊員が上伊良原地域で野菜のプロデュースをしている。今後についても、地域の意見を活動内容に反映させることを第一に考え、そのニーズをとらえた制度の活用を考えている。



地域おこし協力隊員作のバラジャム

問

思いがあり参考に紹介する。8月25日に北海道マラソンの模様が放映され、先頭集団にいる選手の中に米沢市の地域おこし協力隊員として選手紹介があった。ネットで検索するとその方はスポーツ課に配属されているようだった。

副町長

制度が始まった時と今は活躍の仕方が変わってきているケースもあり、過去の制度設計にとらわれることなく重要な運用を考えていくのは当然であってしかるべきだ。





はらだ かずみ
原田 和美 議員

問 政治倫理条例を守らせる指導について問う

答 疑惑の念を生じさせないように努めなければならない



動画はこちら

問 行政が守っていないから、質問しているが。

副町長 行政は事案が発生した場合は、政治倫理審査会に判断をあおぐ。町長及び議員は、条例に反する事実があるとの疑念を持たれたときは、自ら責任を明らかにするとあり、疑わしき場合は、行政からどうこうという話にはならない。

問 13条は、どの様になっているか。その様にはなっていないではないか。

副町長 今時点で行政側が遵守事項の違反を確認できていない。

意見 副町長は、指名委員長として仕事を出しているの、13条をよく読んでください。

※指名委員長
みやこ町指名競争入札参加者選定委員会委員長

漬物づくり応援事業について

問 1件当たり75万円以内の補助金を出しているが、その内容と今現在の件数を問う。

町長 6月の定例会で予算の承認を受け、漬物製造業の許可を取得するために施設整備、機材購入等の事業費2／3、上限75万円を助成するもの。2名が申請を行っている。直売所等への出荷者は9月1日現在12名である。

問 漬物事業者に補助するなら、生産農家に補助を出す考えはあるか。

産業振興課長 今回の補助金は法の改正に伴い、出荷が困難な事業者を支援するものである。生産農家の助成については適時、別の政策をもって検討する。

公共事業の入札方法について

問 旧豊津小学校解体工事及び文化交流センター建築工事の入札について、今までと違う方法で実施しているが。

町長 二つの工事は、一般競争入札で、最も有利な条件を提示した業者を選定するもの。解体工事は町内業者で特定建設業の資格を有するもの、新築工事は特定建設業を有し経営事項審査の点数が建築項目で町内は800点、町外は1200点以上である。

問 旧犀川小学校新築工事、文化交流センター新築工事には町内業者を入れて、同等規模の小学校新築工事には町内業者を条件から外しているが。

副町長 今回の件は一般競争入札であり、2段階的公募を図った形になっている。

意見 工事規模で決めているなら、同規模工事である、この工事には町内を入れる、この工事には町内を入れないという様な公募の仕方をせずに、同じように公募をするべきである。



文化交流センターのイメージ図

かきの よしなお
柿野 義直 議員



動画はこちら

問 高齢者(65歳以上)の実態把握は

答 4世帯に1世帯(25%)が高齢者ひとり暮らし

問 高齢者の引きこもりや認知症の人の実態はつかんでいるか。

町長 数はつかんでないが、地域包括支援センターの相談員等が訪問をする際、全国同一のチェック項目に従い、詳細な聞き取りを行って必要な介護サービスにつなげている。

問 高齢者の困りごとにはどう取り組んでいるか。

町長 本人や家族、地域包括支援センター、ケアマネジャーから相談等を通じて把握している。通院や買い物、ゴミ出しなどの日常生活の困りごとは町と地域包括支援センターと連携し対応している。配食サービス、移動販売は町独自で、通院は有償ボランティアや介護タクシーを案内している。ゴミ出しは担

当課(住民課)につないでいる。高齢者支援係は日常生活上の支援体制を充実させるための具体的な施策を実施していく。

問 公共施設の統廃合で高齢者がほっと息つける場がなくなっている。

町長 憩いの場として地域サロンやオレンジカフェを開設している。

勝山・犀川図書分室はいま蔵書の整理中である。憩いや集いの場については公共施設全体として検討していく。



オレンジカフェ

こどもの貧困を解消するために

問 貧困の実態をつかんでいるか。町として何か取り組んでいるか。子育て支援係の役割はなにか。

町長 今年4月に子育て・健康支援課に、こども家庭センターを設置した。子育て支援係は子育てに伴う相談支援や情報発信、児童虐待対応、子育て支援策の推進等を行う。今年度は「みやこ町こども計画」の策定を進めている。この計画策定にあたり7月から5種類のアンケート調査を実施し、こどもの貧困についても実態把握に努めている。

ブランドデザインについて

問 アドバイザー事業や計画策定事業(合計1億3000万円)の進捗状況を伺う。

町長 アドバイザー事業7件の全部、計画策定事業12件中11件が業務に着手している。未着手1件は空き家対策に関する計画。

問 これらはブランドデザインの実施計画ではないのか。

町長 このうちブランドデザインの実施計画は1件のみ。本年度は住民が誰でも気軽に集え、意見交換できる「場づくり」であるリーディングアクション事業を各地区で行う。



くまがい みえこ
熊谷 みえ子 議員



動画はこちら

問 保育所民営化の中止を求める

答 公民連携の枠組みの中でやるべきだと考えている

問 公立保育所の果たす役割責任について及び進捗状況を問う。あらたな形で保育制度がスタートする。実施責任を果たすためには、保育所の民営化中止をすべきだと考える。

町長 全般的に、官民連携であるとか公民連携である手法は大変利用者の皆さんにとって有効である。公民連携の枠組みの中でやるべき。様々な理由で事業者が決定できなかった。総合的に勘案し、担当課含めて早急に検討していく。

子育て支援策について

問 「こども誰でも通園制度」への対策は検討しているか。保護者の就労にかかわらず保育園を利用できる制度だが懸念される問題点の把握など問う。

少子化対策の支援金の

財源は、医療保険料に上乗せされ徴収される。逆進性のある医療保険から財源を持つてくるのは全くの筋違いと言える制度である。問題をはらんだ子育て支援制度だが、いかに地域の保護者、児童、子どもたちにとって有効な制度として活用していくのか。

職員の資格、配置基準、保育士の確保、専用室や専用施設の確保、町の認可、指導監督勧告などの条件整備を問う。

町長 こども誰でも通園制度は、こども未来戦略の加速化プランで実施する施策である。令和8年度からの実施に向け試行段階ではあるが、保育所等に通園されていない0歳6か月から満3歳未満のこども

保育所の設置基準の概要

年齢	設備の基準	
2歳児未満	①乳児室	1.65㎡/人
	②ほふく室	3.3㎡/人
	③医務室、調理設備および便所	
2歳児以上	①保育室	1.98㎡/人
	②遊戯室	1.98㎡/人
	③屋外遊戯場 (保育所以外の公園などでも代替可)	3.3㎡/人
	④調理設備および便所	

※①、②はいずれか

を対象とし、通園にあたり一人当たり月10時間の利用を上限としている。設備基準及び職員の配置基準等は、一時預かり事業に関する通知で実施している。試行を踏まえ、こども誰でも通園制度の在り方を検討し、人員配置・設備基準等を定めていく。

予防接種事業について

問 ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンの接種を逃した方への対策は。

町長 キャッチアップ接種の最終年度であり、個別に勧奨通知を行っている。

問 任意接種となる疾病への助成を。

町長 国では、带状疱疹ワクチンを定期接種に追加する検討がされている。



【ヒトパピローマウイルス(HPV)とは】

性的接触のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルス。子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がんなどのがんや、尖圭コンジローマ等、多くの病気の発生に関わっているもの。

いわむら そういちろう
岩村 宗一郎 議員



動画はこちら

問 定期的なバスの巡回を

答 あいのりタクシー制度の周知と利用促進を図る

問 免許を返納する高齢者が増える中、山間部では、公共交通機関に頼らなければ病院や買い物に行けない方もいる。現在のあいのりタクシーは使いづらいとの声もあるが、定期的にバスの巡回を考えられないか。

町長 あいのりタクシーの利便性向上を中心に、協力事業者とサービス内容について協議を進めていく。必要の方が気軽に利用できるよう、あいのりタクシー制度の周知と利用促進を図っていく。

問 山間部や過疎が進む地域から、「毎日」は厳しいと思うが、週に1、2回でもいいので、バス路線の運行を考える事は出来ないか」という意見を頂いている。町としての考えは。

町長 現時点の町の公共交通の在り方、基本的な考え方だが、軸となる定時の公共交通は活用しつつ、そこにあいのりタクシーで集約していくというのが基本的な考え。

しかし、改善できるところもあると思うので協力業者と協議していく。

問 Aーデマンドバス技術の導入は。

行政経営課長 システムを利用してあいのりを素早く利用でき、色々な公共交通とのつなぎ等、広く利用している所もある。導入について、現在、運行事業者と体制等を協議する必要がある。今後考えていく。

問 住民ベースでの議論がなされるのか懸念している。

平成筑豊鉄道法定協議会について

る。この地域に住んでいない方や、現状を知らない専門家の方々が話し合い、住民の生活の質が下がったとならない為に、町民の意見を反映頂きたい。どうか。

町長 最も懸念している所である。経営者会議にも伝えている。協議会設置後、議論が尽くされると思う。皆さんにお知らせして、住民の反応を受け止

町長 最も懸念している所である。経営者会議にも伝えている。協議会設置後、議論が尽くされると思う。皆さんにお知らせして、住民の反応を受け止

め、協議の場にお返ししようと思う。

問 町内在住の高校生の定期券の補助を考える事が出来ないか前にも伺った。どの様な結論に至ったか。

学校教育課長 通学手段は、電車やバスに限らず、自家用車による送迎、自転車通学の生徒もいる。補助に関して、引き続き調査、研究したい。

町長 最も懸念している所である。経営者会議にも伝えている。協議会設置後、議論が尽くされると思う。皆さんにお知らせして、住民の反応を受け止



平成筑豊鉄道 埼山にて



なかお まさひろ
中尾 昌廣 議員

問 デマンドタクシーを行橋市まで拡張出来ないか

答 現時点では困難である



動画はこちら

問 高齢者対策デマンドタクシーについて、使い勝手が悪く前もって予約が必要。行橋市を中心とした生活があり市と連携し拡張を。

町長 バスが3路線あり、平成筑豊鉄道が運行されている現時点では困難。

不要公共施設の対策は

問 合併して18年、旧庁舎をはじめ多くの施設が点在し、町営住宅や空き地が山ほどあり、現在さじ投げ状態になっている。

後まわしにすれば必ずや近い将来、人口減少に合わせ財政を圧迫しかねない状況になる。多くの廃墟があるため、防犯や環境また町の景観を損ね、町の活力が失われ大きな悪影響を及ぼし、益々過

疎化が進む状態になる。
この公共施設を取り巻く現状と課題を整理して活用出来るものと出来ないものを仕分けした効果的な対策が重要であり、ぜひ検討を。

町長 住民にとって有益な活用となるよう見直しを進めていく。

防災無線の活用について

問 7月中旬から命に関わる暑さなど毎日、熱中症警戒アラートが出され、あらゆる警報が出た。また、台風10号が日本全国に害をもたらした。みやこ町は中山間地域であり、独居老人や老老世帯が多い町である。

みやこ町も8月29日に避難指示が発令された。29日は、暴風雨の真っ最

中、防災無線とは何なのか。早めの呼びかけがなげ出来ないのか。生命と財産を守る。町民の安心安全とは何なのか問う。

町長 気象状況において、警報等が予想される場合、災害が身近に迫る危険性について事前に注意喚起を行う必要があると考える。

今後、防災に関してどのよ

うな放送が望ましいのか検討する。

要望 田や川に近づかないなど早めの呼びかけをお願いする。

熱中症 予防行動をとりましょう!

熱中症警戒アラートをチェック!

見守り・声かけ!

適切にエアコンを使おう!

こまめに水分・塩分を補給!

熱中症は誰でも危険! 油断は大敵です!

より詳しい情報は 熱中症予防情報サイト 検索

▶ 環境省熱中症予防ポスター

ろくた かずみ
六田 一美 議員



動画はこちら

問 教育のまちとしての取り組みを

答 教育大綱の策定を進めている

問 令和6年4月のマスコミ報道で、北九州京築地区の13市町では、みやこ町と築上町が「消滅可能性自治体」と発表された。このままでは、みやこ町の将来は危ぶまれる。人口減少問題は、大変難しい問題だとは思いますが、避けて通ることのできない問題だと思う。町長の所見ならびに対策を求む。

町長 みやこ町では、若年層の転出超過の対応が課題となっている。若者がみやこ町に居住しながら働く場や、時間を過ごす場の提供などが、今後の取組の一つである。

問 人口減少の加速をここで食い止めるような行動を起こさなければならぬのでは。

町長 今、町内において頑張ろうという声を上げている若い方々に活躍してもらい、人の輪を作っていく取組も非常に重要ではないかと考える。

問 他の市町村と差別化を図るため、魅力ある教育のまちとして取り組んではどうかと提案する。

町長 みやこ町には、すばらしい歴史があるので、歴史の勉強をする場を設け、自分のふるさとを誇りに思えるように取り組むことが大事ではないか。若い人たちは、いったんは進学や就職のため町を離れるが、将来帰ってきてもらえるような魅力ある町づくりに取り組むことが、私たちの責務じゃないかと思う。

教育のまちとして、この取組を検討していただきたいと思う。

教育長 みやこ町には、生涯学習の分野、学校教育の分野、いずれにおいても有形無形の教育資源が数多く存在する。

学校教育の分野では、町立の小中学校において県から配置される教員のほかに町独自の予算で講師を雇用配置し、TT授業や専門の授業、少人数による学級編成などを行い、子ども一人ひとりに行き届いたきめ細かな授業を行っている。

このような取組も教育のまちの施策として他に誇れる教育資源の一つであり、今後も継続的に維持、発展させるべきと考える。

問 自分たちが住んだ町だから帰ってきたいと思う気持ちはあると思う。その受け入れ体制をつくるのが大事だと思う。

町長 今年度は、教育大綱とみやこ町の教育ビジョンをつくるために、教育大綱を定めようというところで、策定を進めている。

※TT授業 とは
担任以外の教師が授業に参加し、2人で授業を展開するやり方。
どちらか一方が主に授業を進め、もう一方が補助的な役割をして、個別的に声をかけたり指導をしたりする方法が一般的。



いわむら そういちろう
岩村 宗一郎 議員



動画はこちら

問 防災対策については

答 引き続き河川の浚渫や護岸整備を進めていく

しゅんせつ

問 昨年の豪雨を踏まえて、災害の未然防止について今年はどうような対策を行っているか。今後どのように災害の未然防止に努めるのか。

町長 近年の異常気象による豪雨は、町営河川に甚大な被害をもたらしている。防災対策として町営河川の浚渫や護岸整備を進めている。

県営河川においても浚渫工事が実施されているので、引き続き事業の取組を要望して防災対策に努めていく。

油木ダムの緊急放流について

問 昨年の豪雨の際、下流が氾濫危険水域に達している中でダムの緊急放流の可能性があったと思われるが、放流等、具体的な

情報が入ってこないとの声がある。災害時の防災行政無線の活用を考えては。

町長 緊急放流が行われる場合に、3時間前と1時間前、緊急放流開始時にダム事務所より連絡がある。町では、事前連絡等を受けた場合、区長への連絡、防災行政無線で住民に周知を行っている。

大雨が予想される場合、防災行政無線で大雨の予報の段階で皆様に放送している。そのつど避難所の開設や高齢者の避難、避難指示を段階に応じて放送し

ている。防災行政無線の充実を今後更に図っていく。

産業文化祭の出店について

問 農業従事者の方から、産業文化祭を目的に育てている野菜もあるという声を聞く。その方々が出店の選考から外れたとの声もある。町の考えを聞く。

産業振興課長 去年は、11店舗が出店できなかった。出店を考えて準備していた店舗等もあると考える。スペース的に限界があり、テントに合わせた出店者の選考を行う際に、抽選

もやむを得ない。その点にはご理解いただきたい。

問 スペースの確保について、旧庁舎裏のスペースや、旧庁舎の駐車場横を通っている県道の間に一段高くなっているスペースがある。取り壊して整地して、賑わいのある空間を考えては。

町長 提案は、一つの方法としてあると考える。その部分だけでなく、庁舎前の植え込みの部分もきれいにすれば、もう少し入ると思う。検討してみたいと思う。

ふくおか防災ナビ まもるくん

- ①現在地や登録した市町村の気象警報、避難情報をわかりやすくお知らせ!
- ②選択した災害情報をプッシュ通知で受け取れる!
- ③最寄りの避難所の開設状況、混雑状況を地図でわかりやすく表示!
- ④非常時、災害のレベルに応じた行動示唆をイラストでわかりやすく表示、避難行動の参考に!
- ⑤登録した御家族などの安否確認機能を搭載!
- ⑥防災に関する様々な情報に簡単にアクセス可能!

詳しくはこちら↓



福岡県防災ホームページ

考える子どもたち！



～黒田小学校・犀川小学校の児童が議会を傍聴～

犀川小学校(23人)の6年生の子どもたちが傍聴に来ました。
少しですが、ご紹介いたします。



黒田小学校6年生 議場にて

★ 議員さんたちみんながみやこ町や日本をよりよくしようという考えが伝わってきました。

★ これからもみやこ町をよりよくするためにがんばってください。私は、今できることをがんばっていきたいです。

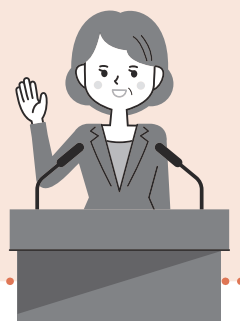
★ 議会では、しょうらいの子どもたちのために少しでもいい町にするために話合っていると分かりました。ふんいき作りやみなさんがこうへいにすることが大切ということがわかりました。

★ これからは、学級会で司会などをしたら、議長さんみたいに平等に意見をまとめて自由に発言できるようにしたいと思いました。

★ 相手の目を見ながら話したり、相手の意見をうけいれて、自分の意見をいったりなど、いろいろな工夫をしてみやこ町のことについて話しているんだと分かりました。ほかにも、相手の意見にもうなずいたり、相手が言った意見を批判してないってことがすごいと思いました。



★ 私は、代表委員会で司会をすることが多いので、これからは、「黒田小学校をもっとよくする」という気持ちでしていきたいと思いました。





地域の将来を

9月2日から18日までの会期で開催された9月定例会に黒田小学校(23人)と子どもたちの目に議会はどのように映ったのでしょうか。感想文を頂きましたので、



犀川小学校6年生 議場にて

★ 議会で話していた内容で、特に高
れい者の方やこどもたちの話が
多かったと思いました。議員の人たちも
とても真けんだったからみやこ町を
よく思っていて言ってくれて自分たちも
しょう来みやこ町の支えなどをして
いけるようにがんばりたいと思いま
した。



★ 私たちがスクールバスに乗れたり、
いろいろなことができるのは、議会の
かた達が一生けんめい話し合ってくれ
ているからだ実感できました。

★ 私が大人になるときは、すごくいい町
になるんだなとかんじました。ほかに、
たくさんの人がかかわっていると思う
し、しんけんを考えてくれている人がい
ることをしてみやこ町はいいまちだな
と思いました。

★ ぼくが質問できるなら少子高齢化に
ついてどのような対策をとっているのか
を聞きたいです。

★ 議員さんや色々な方々が私たちやみや
こ町のためにしてくれて感謝しかないで
す。私もみやこ町のために何かしたいです。

★ 議会を傍聴して、意見が対りつした時、私ならどうしたらいいかわからなくなるのに
議長さんは落ちついてまとめて進めるのがすごいなと思いました。質問をする人が具
体的にこまかく話しているから答える人も理解できて答えやすいんだと思いました。

がんばっちょる!!

育徳館バレー部

目標

バレー部としては県大会出場。
バレーだけではなく、ビーチバレー
にも力をいれている。ビーチバレー
の目標としては全国大会出場。

成績

【バレー】

2023年

北九州市民スポーツ大会準優勝

2024年

北九州市民スポーツ大会準優勝

【ビーチバレー】

2024年

第35回全日本ビーチバレー

ボール女子選手権大会出場

〔2年連続出場中〕

第10回全九州ビーチバレー

ボールジュニア選手権大会出場



部員数

選手13名

マネージャー2名

〔高1〕選手4名

マネージャー1名

〔高2〕選手9名

マネージャー1名

活動日・時間

火・金 17時～19時30分
土or日 9時～12時30分
(練習試合・大会)



地域活動

- ・地域行事に積極的に参加
- 〔豊津校区夜市〕
- ・長井浜ビーチクリーン活動
- ・行橋市『スポGOM』参加

やってみたい方へ

バレーは難しいが、繋ぎが魅力の
スポーツ。
チームワークが大切なスポーツな
のでチームでやる楽しさがある。是
非バレーに挑戦して下さい。

キャプテン紹介



いりえ あかね さん
入江 茜寧 さん

●バレーの魅力

私はスパイカーなので得点を決め
た時の爽快感がある。

●趣味 スポーツ観戦、音楽鑑賞

「がんばっちょる」団体

募集中!



12月の議会定例会は、
12月2日(月)開会予定です。
議会傍聴においでください。

編集後記

能登半島地震で仮設住宅に入
居したばかりの発災。

被災された方々にお見舞い申
し上げます。

大地震や豪雨など災害が多発。
消防体制、公共サービスの拡充な
どが問われています。被災者支援
の不十分さが浮き彫りにされ抜
本的支援策の拡充が必要です。

住民の暮らし、生業を第一に、
住民の福祉の増進を図ることを
自治体は求められています。

9月議会、一般質問は8名。
決算審議は豊津地区小学校竣
工、コロナ禍による物価高騰対策
など。紙数の限りがありすべてお
知らせできないのが悩みです。

酷暑の夏も過ぎ、あぜ道では彼岸
花が満開です。体調管理に気をつ
けて乗り越えましょう。

熊谷みえ子

議会広報 特別委員会

委員長	熊谷みえ子
委員	石松雄太
委員	六野義直
委員	柿田野美
委員	松本直子
委員	田中勝馬
発行責任者	